

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始から対ドルでレアル売りが優勢の展開となり、3.06台前半までレアル安が進行。ブリュッセルで開催されたユーロ圏財務相会合（ユーログループ）において、ギリシャ救済を巡る具体的な合意が得られなかったため、グローバルにリスクセンチメントが悪化したことが背景にあると推測される。EU（欧州連合）は、2月に財政緊縮策の実行を条件に72億ユーロの支援融資を決定していたが、ギリシャはEUが求める年金削減や労働市場改革に難色を示していたため、融資は再開されないまま支援枠組みの失効期限である6月末が迫っている。但し、ギリシャのVaroufakis財務相は、支援プログラムの最終分融資を獲得するため、財政緊縮策の実施に真剣に取り組む意向をドイツ主導の債権国側に示したと報道されている。また、ユーログループ議長のDijsselbloem議長も「満足はしていないが、楽観的な状況にある。協議と交渉の在り方は改善した」と発言しており、ある程度の進展はみられた模様。なお、ギリシャは本日に期限が迫る国際通貨基金（IMF）への7.5億ユーロの返済も履行すると見られる。

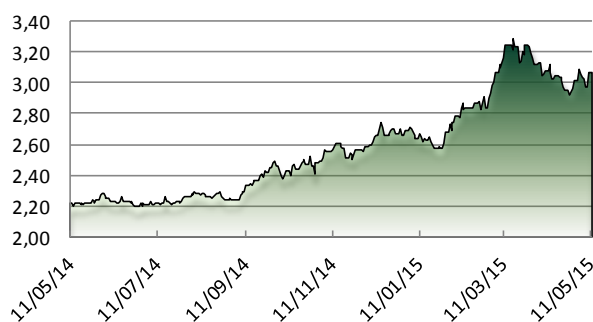
中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは前週の1.18%減から1.20%減へ小幅に悪化。また、インフレ率見通しも8.26%から8.29%へ上昇しており、ギリシャ協議を巡る懸念と併せて昨日のレアル圧迫材料になったと考えられる。先月末にレアル相場は2.88台前半までドル安レアル高が進行したが、ドルレアルスポット相場見通しは前週同様3.20で不変となっている。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	5月8日	5月11日	前日比	4月10日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	40,27	39,22	-1,05	39,09	+0,13
USD / BRL Spot	BRL	2,9746	3,0622	+0,0876	3,0754	-0,0132
USD / JPY Spot	JPY	119,76	120,08	+0,32	120,22	-0,14
Bovespa（ブラジル株価指数）	Index	57,149	57,197	+48	54,214	+2,983
CDS Brazil 5yrs（クレディットデフォルトスワップ）	bps	226,1	231,4	+5,3	247,2	-15,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,69	12,78	+0,09	12,58	+0,20
DI Future Jul16（金利先物）	%	13,76	13,77	+0,01	13,24	+0,53
3 Months US Dollar Libor	%	0,280	0,280	+0,000	0,277	+0,003
CRB Index（国際商品指数）	Index	229,2	228,3	-0,9	217,1	+11,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

